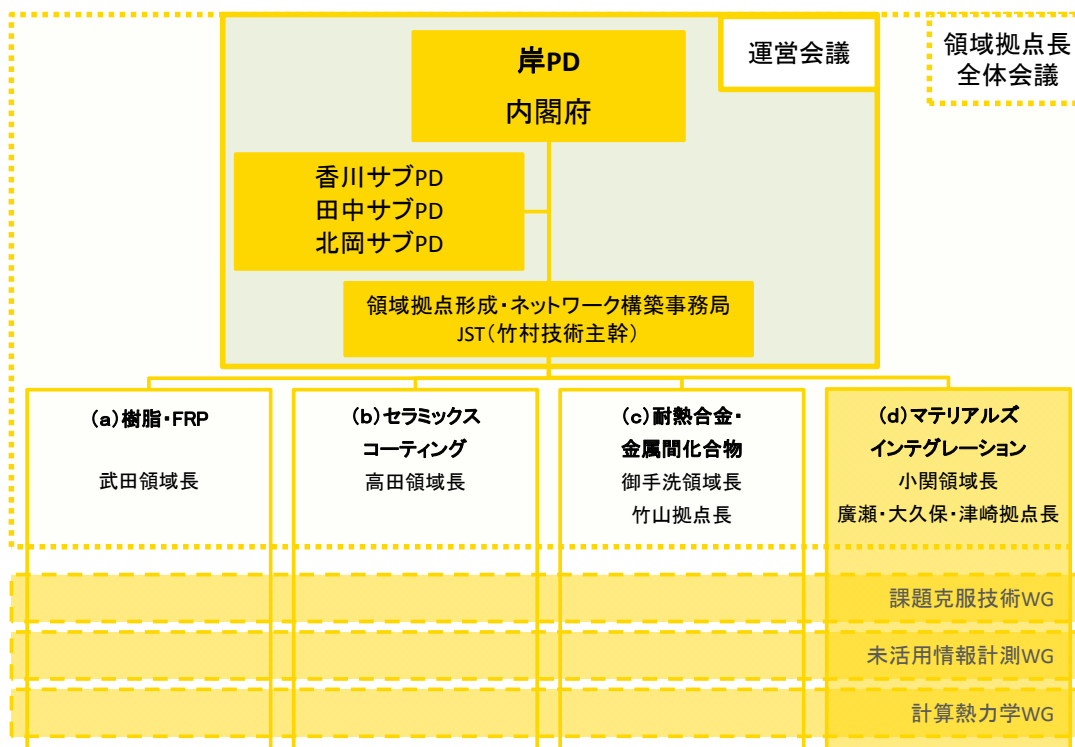


SIP革新的構造材料運営体制

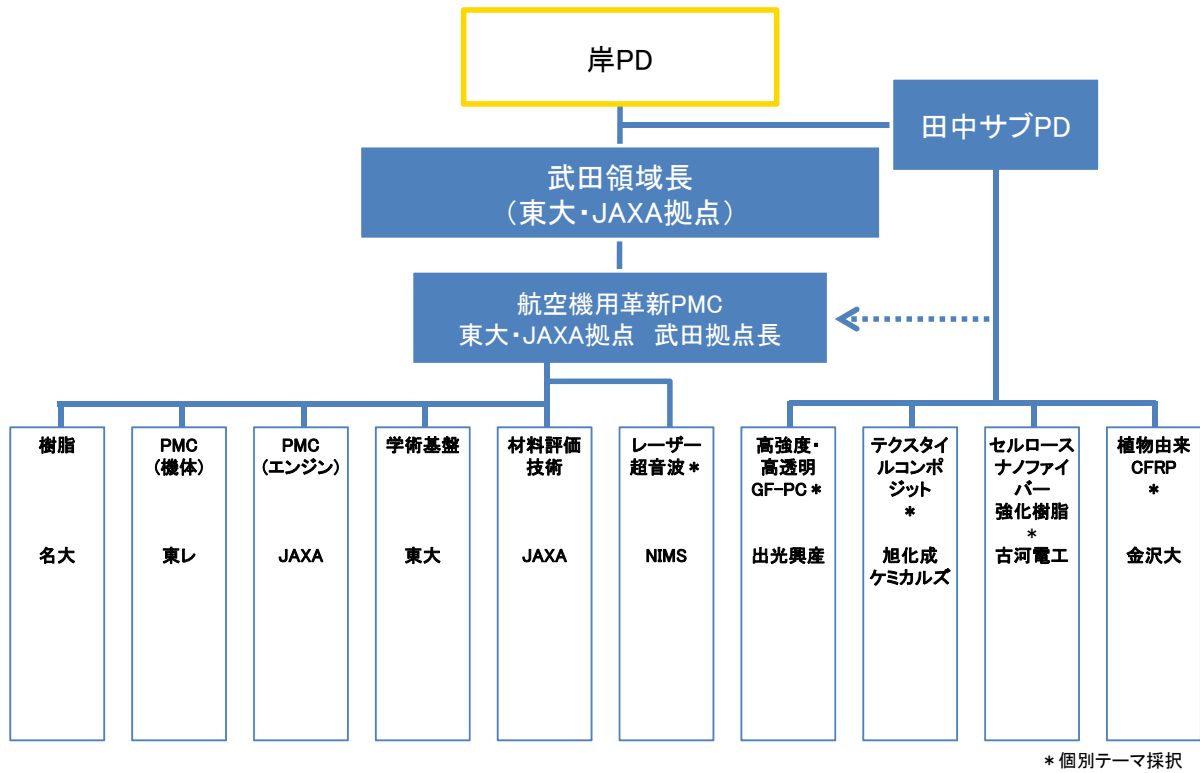
平成26年10月1日 内閣府

1. 運営会議
 - PD、サブPD、JST担当及び内閣府担当
2. 領域拠点長全体会議
 - 運営会議構成員+4領域の領域長・拠点長
3. 領域長
 - 担当サブPDの指導・支援のもと、拠点長、個別テーマ代表と協力して、領域全体で目標達成
 - 拠点長と協力して、シンポジウム、ワークショップを開催
 - SIP終了後に領域拠点として構造材料研究を牽引できるよう、体制作り
4. 拠点長：拠点（+個別テーマ）を統括
 - 実行計画策定：個別テーマで採択した課題とも目標・ロードマップを調整
 - 実行計画推進：個別テーマの進捗を把握し、拠点目標を達成
 - 拠点説明：シンポジウム、ワークショップで成果を発表
5. WG：横断的な課題につき、JSTの支援のもと運営

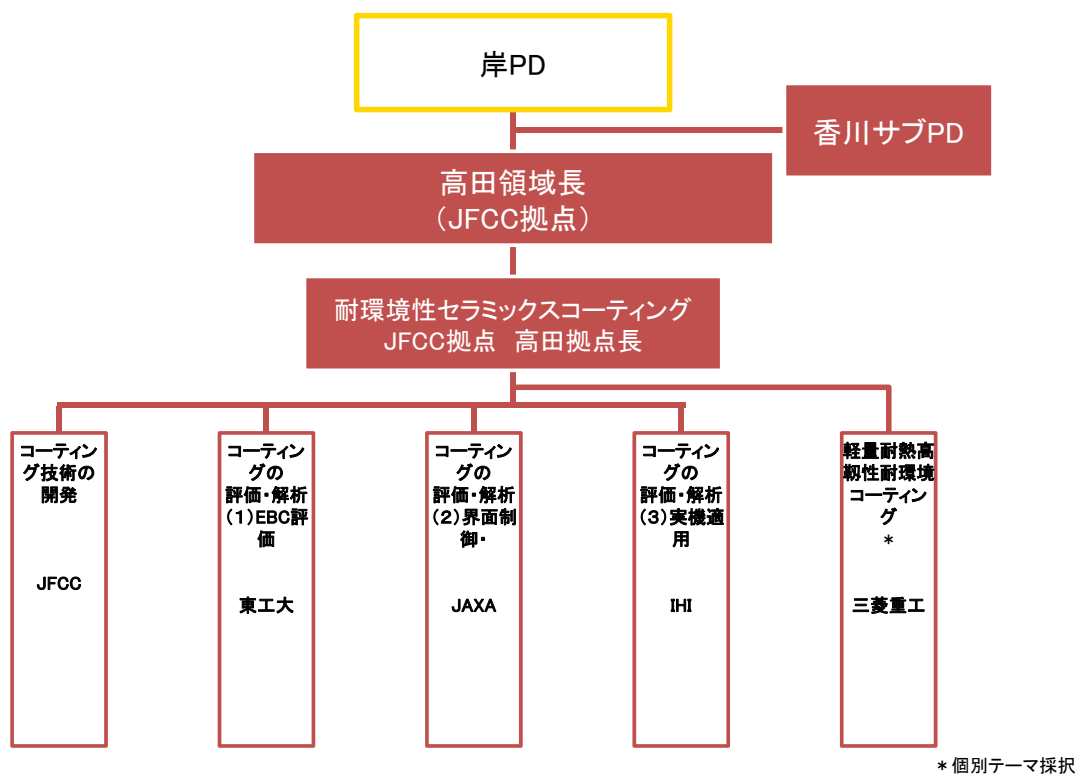
運営体制図



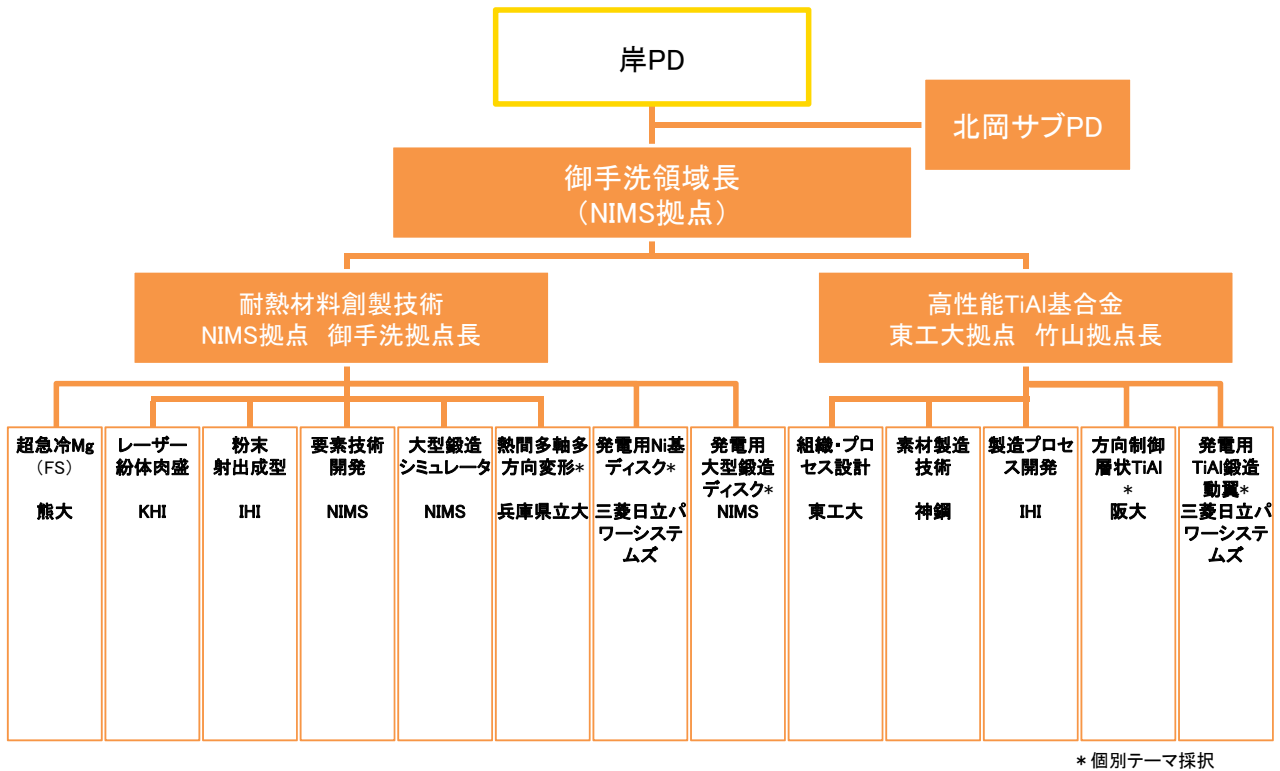
(a) 樹脂・FRP領域



(b) セラミックスコーティング領域



(c) 耐熱合金・金属間化合物領域



(d) マテリアルズインテグレーション領域

